

あとがき

年度末と年度初めをつなぐ時期の発刊となる 80 巻第 2 号は、感謝と期待に満ちた内容となりました。創成期より長きにわたり遺伝子診療センターを支えてこられました沼部博直先生には、遺伝子診断の文字通り最前線を平易な言葉で概説して頂き、章末では今後先天異常に関わる後輩達への真摯なアドバイスも頂きましたことに改めて感謝申し上げます。一方、新規に講座を主催される気鋭の先生方（清水聡一郎先生、高橋宗春先生）お二方による、それぞれの専門分野をリードして行く気概にあふれた講演録は、アカデミアとしての本学の未来に大いなる期待を抱かせる内容でありました。また、本号では原著論文も 3 編掲載するこ

とができ、そのいずれもが感染症・術式といった日常臨床の問題点に着目して丁寧にまとめ上げられた有意義な内容でした。オープンアクセスの発展に伴い、数多くの“英文雑誌”が乱立し玉石混淆の体を成している現状にあつてこそ、東京医科大学雑誌の存在を見直し、良質な内容の論文投稿が増すことを大いに期待する次第です。

最後になりますが、新年度を飾るにふさわしい巻頭言を賜りました宮園浩平先生には、東京医科大学雑誌編集部一同より心より御礼申し上げます。

(三輪 隆 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。
また本書の無断複写（コピー）は著作権法上の例外を除き禁じられている。

令和 4 年 4 月 30 日 発行

東京医科大学雑誌 第 80 巻 第 2 号

発行者 林 由起子

発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)

〒 160-8402

東京都新宿区新宿 6-1-1

TEL 03 (3351) 6141 (代)

FAX 03 (3351) 8181

e-mail address

igakukai@tokyo-med.ac.jp

データ製作 笹氣出版印刷株式会社

〒 984-0011

仙台市若林区六丁の目西町 8-45

TEL 022 (288) 5555